

本を選ぶ喜びを知ってほしい 移動図書館スタート

市では、10月12日から、公用車に貸し出し用の絵本を積み、市内の幼稚園、保育園を巡って園児らに届ける移動図書館の取り組みを始めました。毎月1回訪れることにしています。

担当司書らの絵本の読み聞かせの後、園児らは絵本でいっぱいコンテナから、気に入ったものを選び出し、貸し出しの手続きをしました。

移動図書館は、図書館を利用しにくい地域の人のために巡回してサービスを提供することで知られていますが、市では貸出冊数などが県下最下位である状況を改善し、市立図書館・室の利用促進を図るため取り組んでいます。



思い思いに絵本を選ぶ園児ら（左下）／司書による読み聞かせ（右上）

瀬戸内市産レモンを使って 誕生、瀬戸内市発ブランド



商品を求める来場者ら（左上）／料理の腕をふるう湯浅氏（右下）

市では、瀬戸内市発ブランドとして「Setouchi Kirei（セトウチ キレイ）」をコンセプトに、瀬戸内市の美しさを商品やサービスに込めて、魅力を育み、発信する取り組みを行っています。

11月3日、道の駅黒井山グリーンパークゆうゆう交流館で行われた豊穰感謝祭で、瀬戸内市産レモンを使ったパスタ料理や和菓子などの試作品を披露しました。これらの商品は、元ホテルオークラ岡山総料理長湯浅薫男氏へ依頼して開発したもので、今後、湯浅氏は地域おこし協力隊員として、瀬戸内市産の食材を使った商品開発や食を通じた健康づくり活動などを行います。

いつまでもお元気で 三宅信さんが満100歳に

11月8日、満100歳を迎えた三宅信さん（長船町服部）をお祝いに、三野耕司備前県民局健康福祉課長寿社会班長や土井和子保健福祉部長らのご自宅を訪問しました。三宅さんは、「ありがとうございます」と、お礼を述べ、笑顔でお祝い状を受け取りました。

「人生辛いことより楽しいことの方が多かった」と言う三宅さんは、高校教諭を75歳まで勤めました。97歳までは車を運転し、98歳の時には運転免許の更新もしました。新聞を毎日隔々まで読むことが日課となっています。

三宅さん、これからも元気で過ごしてください。



お祝い状を受け取る三宅さん

cover photograph



今月の表紙

10月9・10日、長船町福岡地区で福岡だんじり保存会によるだんじり祭りが行われました。ちょうちんや紙の花で飾られただんじりに乗り込んだ法被姿の子どもたちは、笛の音に合わせて、太鼓やかねを打ち鳴らしました。だんじりは、おはやしと威勢の良い掛け声とともに地域住民らにより綱を引かれ、地域を巡行しました。各所で餅投げも行われ、大勢の人でにぎわいました。

さまざまなスポーツを体験 瀬戸内市スポーツフェスティバル2011



スポーツアスレックス（左下）／スナッグゴルフ（右上）

10月10日、邑久スポーツ公園で瀬戸内市スポーツフェスティバル2011が開催されました。

瀬戸内市体育協会が体育の日に合わせて毎年開催しているもので、さまざまなスポーツを体験できるとあって、多くの親子連れが会場を訪れました。スナッグゴルフやペタンクなどのニュースポーツのコーナーでは、体育指導員にルールを教わりながら初めてのスポーツを楽しみました。

世代別に記録を競うスポーツアスレックスやインラインスケートなどのコーナーも設けられ、参加者は次々と興味のあるコーナーに挑戦し、汗を流していました。

子育てを応援しています せとうち子どもフェスティバル2011

10月16日、ゆめトピア長船で、子育て応援まちづくりイベント「せとうち子どもフェスティバル2011」を開催しました。

オープニングセレモニーでは、市内の公立保育園の5歳児による演奏と踊りが会場を盛り上げました。また、ステージでは「エコ戦隊もってえねんジャーショー」などが行われました。

会場内では恐竜化石展示やバルーン教室、色粘土工作のコーナーなどが設けられ、子どもたちは思い思いに楽しんでいました。育児相談などのコーナーも設けられ、父母らは子どもの発育についての理解を深めていました。



上手に手形が押せたかな（左上）／オープニングセレモニー（右下）



まちの話題



問 政策調整課：0869-22-1113